



算数 ノートの取り方

今年度も八幡小学校では、算数のノートの取り方を決めています。ノートの取り方について紹介します。

☆基本は1時間で見開き1ページ使用します。

| | |
|--|--|
| <p>単元名（全○時間）</p> <p>6/4</p> <p>めあて</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div> <p>問題（課題）</p> | <p>まとめ</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div> <p>練習 P40</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>振り返り（キーワードを使って）</p> |
|--|--|

ご家庭でも、一度ノートを見て、がんばりをほめてあげてください。おうちの方の励まして、子どもたちのやる気はさらに高まります。よろしく願いいたします。

※単元や、学年ごとの発達段階に応じて多少異なる場合もあります。

「ことばみつけ」「楽しもう！俳句、川柳」

作品募集！

今年度も昨年と同様に低学年の子どもたちは、言葉みつけを行います。写真を見て連想できる言葉を見つけます。3年生以上の子どもたちには「楽しもう！俳句・川柳」を取り組みます。言葉見つけを通して言葉に興味を持つこと、俳句・川柳の作成を通して、五・七・五のリズムの中で、自分の感じたことを言葉で表現することにより、感受性の育成や言語感覚を身に付けることをねらいとしています。俳句は4年生の国語科で学習しますが、難しく考えるのではなく、「言葉を楽しもう！」をめあてに取り組みます。

俳句・川柳の第1回目のお題は「梅雨」「修学旅行」「林間学習」「遠足」で、多くの子どもたちが取り組んでくれました。お便りを通してご家庭でも俳句を話題にしてください。

こばと学級

生活単元の学習で、こばと学級園にはたくさんの実のなるものを植えています。先日は、昨年度に植えたタマネギが大きく実ったので、みんなで収穫しました。画用紙を次々に継ぎ足して、とてもおいしそうに絵に描き上げ、その後おいしく調理をしていただきました。また、たくさん収穫できたので、『こばとやおや』を開店させて、売ったりお金の計算の実体験をしてもらいました。学級園には、これからも10種類以上の作物ができそうです。収穫の喜びと同時に、いろいろな取組をしていく予定です。



1年生

4月から平仮名の学習を進めています。最初の頃、「やったあ。かんたん。」と言っていた子どもたちも、「る」や「ひ」など、だんだん形をとるのが難しい字になってきて今は、「うーん、こうかなあ…」と悩みながら頑張っています。また、『わけをはなそう』という単元では、自分の気持ちとその理由を文章にして、みんなの前で話す学習をしました。「わたしは〇〇です。どうしてかというと〇〇だからです。」という話型を覚え、5月18日の参観日では、お家の方の前で落ち着いて発表できました。

2年生

算数科では、「長さ」の学習をしました。30cmものさしを使うことが嬉しくて、うきうきと学習を始めました。学習中に習ったアルファベットの単位「cm」「mm」について初めて習い、何度も練習をすることで、理解を深めていきました。長さの計算の問題では、単位ごとに計算をすることが分かり、「もっと練習問題をしたい。」と意欲的な声が上がっています。しかし、「mm」を読み取ったり、正しく直線を書いたりすることは、手先を上手くつかえないこともあり、苦手に感じているようです。学習内容が定着するよう繰り返し練習をしていきます。

3年生

社会科で「わたしたちのまちのようす」という単元に取り組んでいます。八幡小学校の校区を中心に、北コースと南コースに分け校区探検を行いました。事前学習で、市役所などが校区内のどこにあるかを予想し、実際に校区を巡って確かめました。事後学習では、場所の確認のほかにも、校区探検をして気付いたことや新しく発見したことを交流し、校区内への興味・関心がさらに高まりました。

今後は、副読本なども活用しながら八幡市全体の学習を行い、地域に対する興味を育てていく予定です。

4年生

国語科の「よりよい話し合いをしよう」では、グループごとに司会、記録、時間管理、発表の役割をそれぞれ担い、目的に向かって、互いの考えの共通点や相違点を考えながら話し合う学習に取り組みました。今後の学級会などにも生かして行ってほしいです。

社会科「ごみのしまつと活用」では、家庭からどのようなごみが出て、どのように回収、処理されているのかを学習しました。また、清掃工場で働いている人や環境のために、自分には何ができるのかについても考えました。

5年生

国語は詩、物語文と進み、現在、説明文を学習しています。筆者の考えの中心となる事柄をまとめたものを「要旨」といい、「生き物は円柱形」の単元の最後には自分で要旨を書くということをします。

筆者の中心となる考えは序論と結論に含まれることが多いことを知り、そこから子どもたちはまずは序論、本論、結論を見つけようと意欲的にグループワークをしました。より相手を納得させるための話し合いが活発に行われ、言語活動を楽しんでいる姿が多く見られました。



6年生

理科では、「ものが燃えるとき」の単元を学習しました。物が燃えるときに、必要なことを予想し実験で確かめたり、空気の成分について気体検知管で調べたりしました。理科の実験も難しくなっていますが、班で協力したり工夫したりする姿が見られ、どの班も意欲的に取り組みました。また、学習の最後には、単元のまとめのノート作りを行い、自分の力で学習を深めることを頑張りました。

算数科では「分数×分数」の単元を学習し、分数の計算の仕方を理解しました。繰り返し問題に取り組み、難しい問題にチャレンジすることができました。